

いつも、インシデント報告ありがとうございます

2015.6.3

# 京大病院医療安全情報68

## 【指示の解釈間違い】

日本医療機能評価機構から紹介された事例です



No.102 2015年5月

### 口頭指示の解釈間違い

意図した内容		間違って解釈した内容	
執刀医	(胃管を) 抜いてください	麻酔科医	(胃の空気を) 抜いてください
医師	(喉まで挿入したが、上部消化管の) 検査をしていない	看護師 看護助手	検査をしていない (ため、内視鏡は使用しなかった)
医師	検査当日、薬 (アスピリン) を飲ませてください	看護師	検査当日、(前投) 薬を飲ませてください
看護師	塩化ナトリウム注10%を (端末に) 打ってください	研修医	塩化ナトリウム注10%を (患者に) 打ってください

看護師：常備薬を使用したので、事後の処方を研修医に依頼した。  
看護師「打って」＝オーダーを入れておいて（入力しておいて）と依頼。  
研修医「打って」＝患者に投与しておいてと依頼されたと思った。

看護師から医師に投与の指示がでることはないはずですが・・・

医療機能評価機構総合評価部会の意見です

【口頭による指示や依頼を受ける際は  
対象物を復唱して確認しましょう】



京大病院医療安全管理室からの提言です

「他科依頼」・「指示」・「検査」も、  
具体的な記載を意識してください。  
受け手側が誤解した事例が報告されています。

＜京大病院のインシデント報告から＞

意図した内容		間違って解釈した内容	
A科 医師	貴科で処方してください（今日 から当科では処方しません）	B科 医師	貴科で処方してください（今日 は当科で処方します）
看護 師	外来2階南処置室に来てくださ い	医師	南病棟2階に行った
医師	点滴をくはやめに>入れてあげ て（早めに開始してください）	看護 師	点滴をくはやめに>入れてあげ て（速度を速めにしてよい）
A看 護師	ヘパリンを止めているので、そ こから抗生剤を投与してくださ い（抗生剤終了後にヘパリンを 再開する）	B看 護師	ヘパリンを止めているので、そ こから抗生剤を投与してくださ い（ヘパリンは中止のため破棄 してよい）

医療安全管理室作成